記者発表資料

平成２７年３月３１日
青森河川国道事務所

一般国道４号　愛宕（あたご）交差点（平内町）

右折レーンを設置、利用者の８割が危険を感じない

～死傷事故件数が減少～

■ 一般国道４号と平内町町道後范愛宕線（うしろやちあたごせん）（至小湊駅）の交差点に右折レーンを設置しました。
　設置後１年経過した効果についてとりまとめましたのでお知らせいたします。

■ 対策後は、死傷事故が減少
　対策前は、国道４号からの右折レーンが無いため、右折待ち車両に起因する追突事故などが３件発生していたが、対策後は右折待ち車両の影響がなくなったことで、事故１件に減少した。

■ 右折待ちの危険を解消
　対策前は７割の方が右折待ちで危険を感じていたが、対策後は１割にまで危険を感じる方が激減し、安全に走れるようになったと評価された。（アンケート結果より）

一般国道７号　大釈迦（だいしゃか）・鶴ヶ坂（つるがさか）交差点（青森市）

大渋滞が解消、生活・産業交通がスムースに

～年間事故件数ゼロ、ただいま更新中～

■ 一般国道７号と 101 号及び県道との交差点について、青森～弘前方面の交通が信号規制の影響を受けない合流形式に改良しました。
　対策後１年経過した効果についてとりまとめましたのでお知らせいたします。

■ 対策後は、信号待ち車両による渋滞とともに死傷事故が解消
　対策前は、国道７号の直進車が信号待ちによる渋滞に巻き込まれ、これを起因とする追突事故が発生していた。対策後はスムースな合流により信号規制の影響を受けなくなったことで、渋滞が解消され、追突をはじめとした事故がなくなった。

■ 両交差点の一体的な整備により、産業・生活交通の快適性が向上
　両交差点を利用する約６割の人に、「渋滞が緩和し、快適に走行できるようになった」と評価された。（アンケート結果より）

＜記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門誌、津軽新報社＞

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
交通対策課長　　松野　敏行　（内線 471）
（直通）017-734-4575

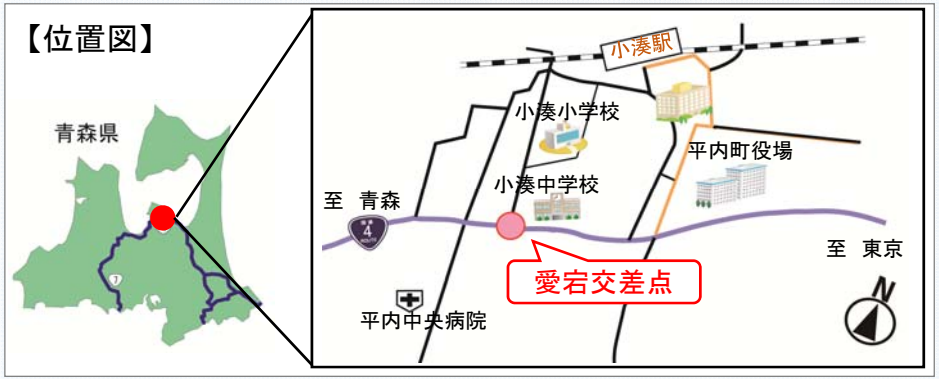
一般国道4号

愛宕交差点改良による効果

（平成25年9月6日完成）

①対策後は死傷事故が減少
②右折待ちの危険を解消

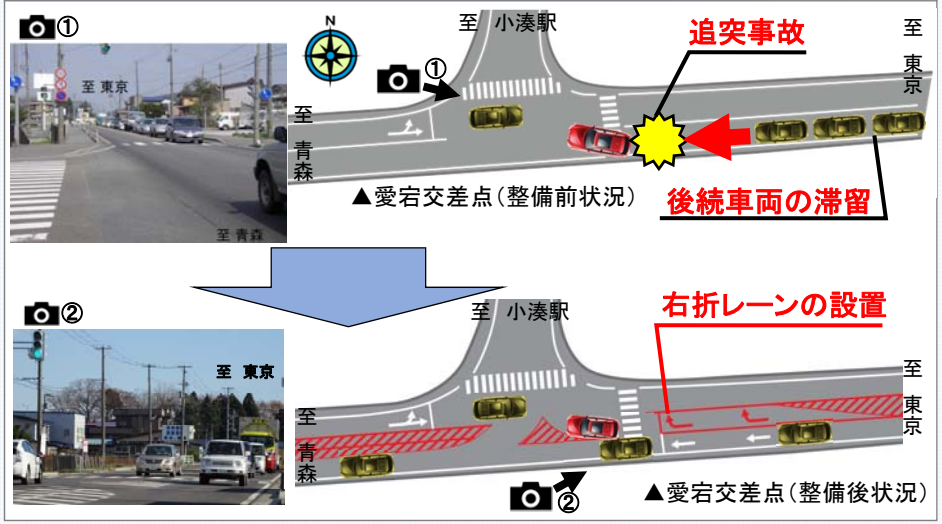
【位置図】



対策前の問題点

- 当該交差点は、国道4号と町道が交わる交差点
- 国道4号に右折レーンが無いため、これまでに
  右折待ち車両に起因する追突事故などが発生
- 隣接交差点との間隔が短く、朝ピーク時には
  後続車両の滞留が発生

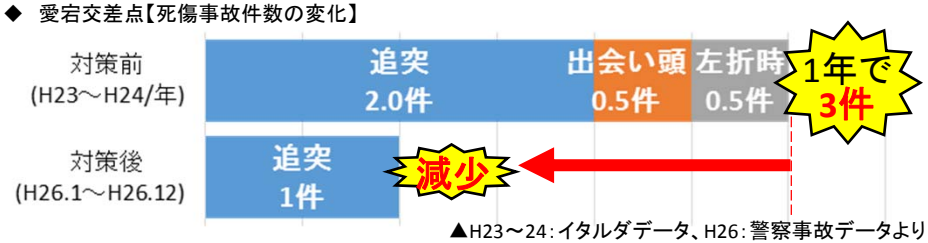
対策の実施



対策の効果

対策後、死傷事故が減少！

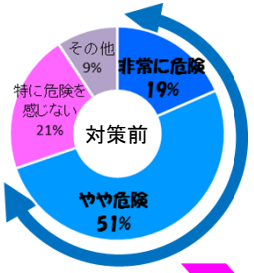
◆ 愛宕交差点【死傷事故件数の変化】

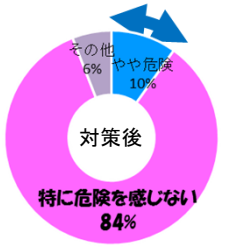


▲H23～24：イタルダデータ、H26：警察事故データより

安全性・快適性の向上を実感！

◆ 愛宕交差点を車で運転して通過する際、事故の危険性をどの程度感じていますか？





7割の住民が危険性を認識 → 危険を感じる方が**1割**にまで減少

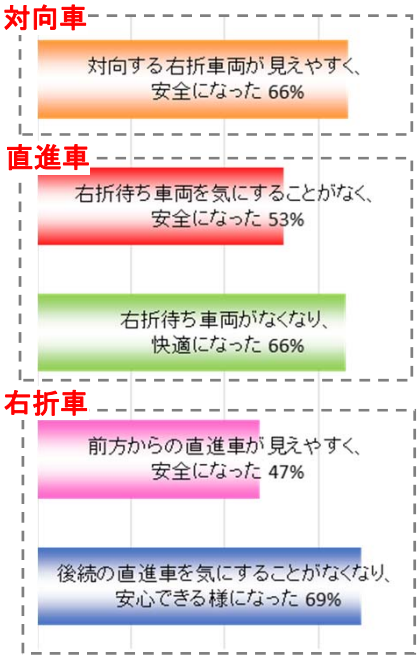
後続車に迷惑なので**無理に右折**したり**市街地を**迂回をしていました。

▲H26学校関係者ヒアリングより

前方の右折待ち車両に対する**イライラが解消**されました。

▲H26住民アンケートより

◆ 愛宕交差点の事故対策によって、意識の変化はありましたか？



▲H26住民アンケートより

一般国道7号

大釈迦・鶴ヶ坂交差点改良による効果（１）

（平成26年3月27日完成）

【位置図】



対策前の問題点

【大釈迦・鶴ヶ坂交差点】

- 大釈迦交差点は、国道7号と国道101号の交差
- 鶴ヶ坂交差点は、国道7号と県道の交差
- 国道7号直進車は信号待ちで**渋滞が発生し、最大時は鶴ヶ坂交差点からL=4700m発生**（H17.11.24（木）7:30）
- 渋滞を要因とする**追突事故が発生**

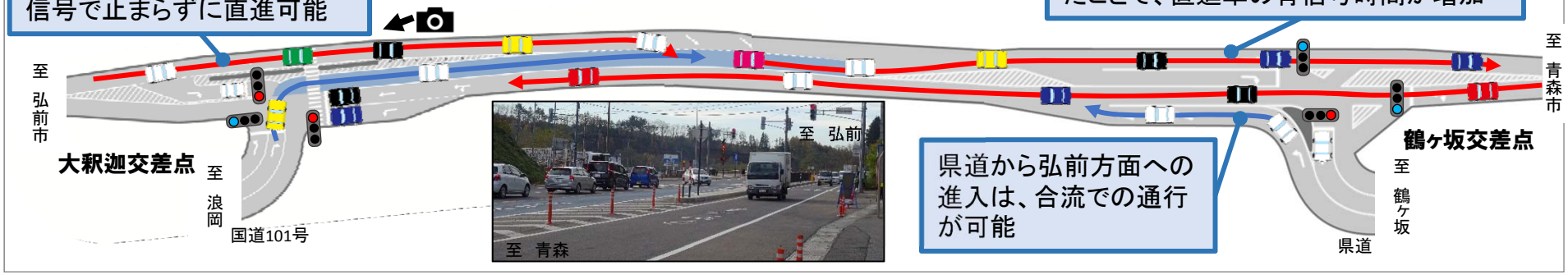
対策前　一般的な信号規制による交差点



対策後　合流形式によりスムースにした交差点

信号で止まらずに直進可能

交通量の少ない右折を感応式信号としたことで、直進車の青信号時間が増加



県道から弘前方面への進入は、合流での通行が可能

一般国道7号

大釈迦・鶴ヶ坂交差点改良による効果（２）

（平成26年3月27日完成）

対策の効果

対策後、事故の発生件数ゼロ！

◆ 大釈迦交差点【死傷事故件数の変化】



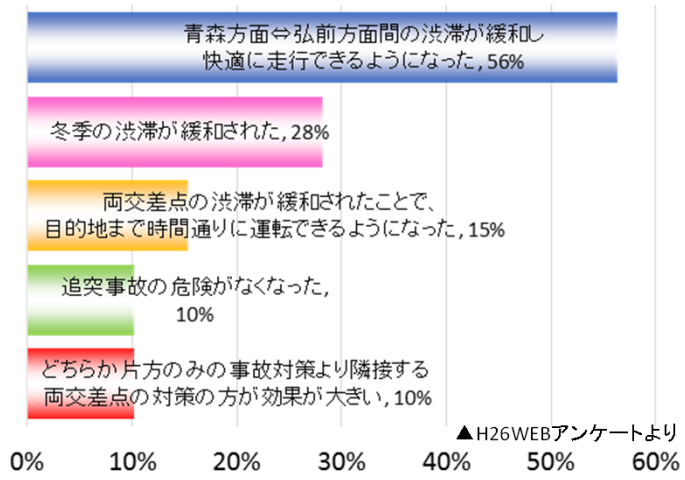
◆ 鶴ヶ坂交差点【死傷事故件数の変化】



▲H21-24：イタルダデータ（交差点部と右左折車線長を含む）
H26（3～12月）：警察事故データより

両交差点の一体的な整備により対策の効果が向上！

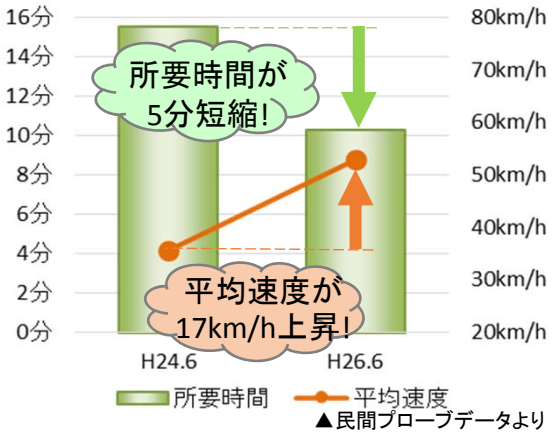
◆ 両交差点の整備により、意識の変化があった人の割合



▲H26WEBアンケートより

弘前→青森方面の渋滞が緩和！

◆ 大釈迦西交差点～戸門交差点【所要時間の変化】



▲民間プローブデータより

◆ 鶴ヶ坂交差点【渋滞長】



▲交通実態調査より

◆ 大釈迦交差点から鶴ヶ坂交差点間【交通状況の変化】



▲整備前H26.2.20（木）7時台

▲整備後H27.2.11（水）7時台

対策前と比較して、運行スケジュールに余裕を持てるようになりました。

▲H26バス事業者ヒアリングより



弘前方面からの通勤で、渋滞に巻き込まれ遅刻してしまうスタッフが減少しました。

▲H26運送事業者ヒアリングより



渋滞が緩和されイライラがなくなり**落ち着いて運転できるようになりました。**

▲H26WEBアンケートより

